

(1000円)

実用新案登録願 (3)

適

昭和 53 年 12 月 20 日

特許庁長官 殿

1. 考案の名称

携帯用電機

2. 考案者

埼玉県上福岡市上野台 3-6 119 号 408 号

河島 喜好

(ほか 2 名)

3. 実用新案登録出願人

東京都渋谷区神宮前6丁目27番8号

532 本田技研工業株式会社

代表者 河島 喜好

(ほか 名)

4. 代理人

東京都港区新橋2丁目16番1 ニュー新橋ビル703

6002 弁護士 北村 欣一

(ほか 2 名)

電話 503-7811 番 (代)

53 173709

90748

明 細 書

1 考案の名称

携帯発電機

2 実用新案登録請求の範囲

1 機体(1)内に、リコイルスタータ(2)により始動されるエンジン(3)と、該エンジン(3)に直結される軸線方向一侧のジェネレータ(4)と他側の冷却ファン(5)とを収容する式のものにおいて、該リコイルスタータ(2)を該ジェネレータ(4)の外側の軸端部(6)に連結して成る携帯発電機。

2 前記リコイルスタータ(2)は、スタータリール(9)から導出するスタータロープ(10)の引き出し方向を前記軸線方向に案内するガイドブーリ(11)を備えて成る実用新案登録請求の範囲第1項所載の携帯発電機。

3 考案の詳細な説明

本考案は駆動源としてエンジンを用いる携帯発電機に関する。

従来この種発電機として、例えば第1図に示す

如く機体(1)内にリコイルスタータ(2)により始動されるエンジン(3)と、該エンジン(3)に直結される軸線方向一侧のジェネレータ(4)と他側の冷却ファン(5)とを收容する式のもの知られるが、この場合リコイルスタータ(2)は冷却ファン(5)の外端部に連結する式を一般としたもので、かくするときは冷却ファン(5)への通風を妨げないようリコイルスタータ(2)に比較的大巾の通風間隙(2)を設ける必要があつて、リコイルスタータ(2)が軸線方向に長くなり、結局発電機の軸線方向の長さが増加する不都合を伴う。

本考案は、かかる不都合を無くした発電機を提供することをその目的とするもので、機体(1)内に、リコイルスタータ(2)により始動されるエンジン(3)と、該エンジン(3)に直結される軸線方向一侧のジェネレータ(4)と他側の冷却ファン(5)とを收容する式のものにおいて、該リコイルスタータ(2)を該ジェネレータ(4)の外側の軸端部(6)に連結して成る。

リコイルスタータ(2)は、例えば第2図示の如く

エンジン(3)に直結されるジェネレータ(4)の軸端部(6)のセレーションに圧入するスタータプーリ(7)と、該プーリ(7)にスタータ爪(8)において係合するスタータリール(9)とを備えるもので、該リール(9)に捲回するスタータロープ(10)の引き出し操作によれば該プーリ(7)を介してエンジン(3)に始動回転が与えられるようにした。

尚、該スタータロープ(10)は第4図に詳記する如くスタータリール(9)の外側のガイドプーリ(11)を介して軸線方向即ち機体(1)の長手方向に引き出すものとし、これを第3図の2点鎖線示の如くスタータリール(9)の円周方向に引出す式のものに比しスタータロープ(10)の操作時に機体(1)が転倒しずらくなるようにした。

図面で(12)はスタータロープ(10)の外端の操作摘み、(13)よりコイルスタータ(2)のケースを示す。

この様に本考案によるときは、リコイルスタータ(2)をジェネレータ(4)の外側に設けるもので、リコイルスタータ(2)に冷却ファン(5)への通風間隙を形成する必要がなく、その軸線方向の長さ

を可及的に縮小出来て機体(1)の全長を短縮し得る効果を有する。

4 図面の簡単な説明

第1図は従来例を示す縦断正面図、第2図は本考案実施の1例の縦断側面図、第3図はその側面図、第4図は要部の拡大縦断側面図である。

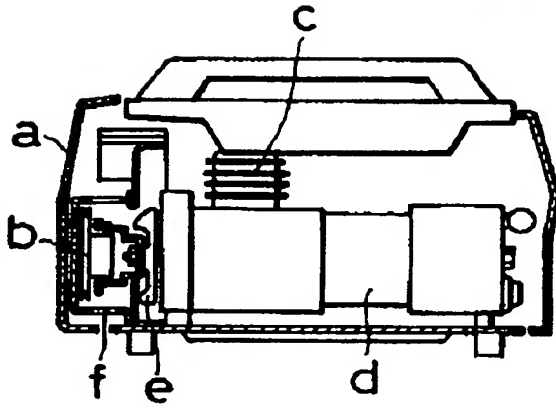
- (1) …… 機 体
- (2) …… リコイルスタータ
- (3) …… エンジン
- (4) …… ジェネレータ
- (5) …… 冷却ファン
- (6) …… 軸端部

実用新案登録出願人 本田技研工業株式会社

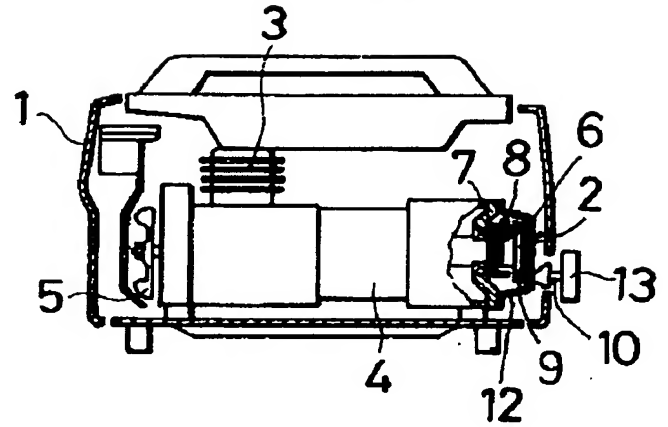
代理人 北村 欣 一

外 2 名

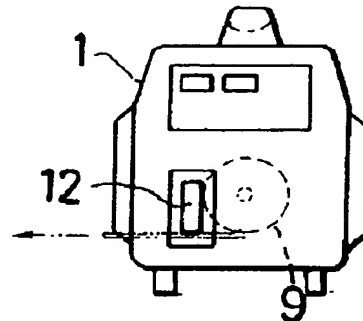
第 1 図



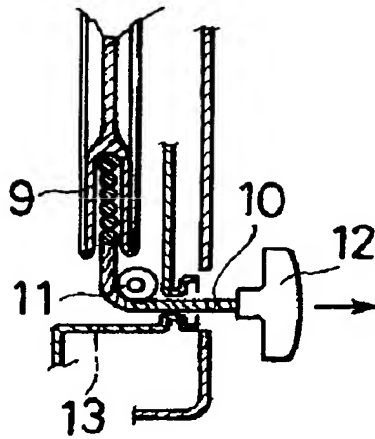
第 2 図



第 3 図



第 4 図

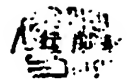


9 0 7 4 3

代理人 北 村 欣 一
他 2 名

5. 添付書類の目録

(1)	明細書	✓	1	通
(2)	図面	✓	1	通
(3)	願書副本		1	通
(4)	委任状	✓	1	通
(5)	出願審査請求書		1	通



6. 前記以外の考案者、実用新案登録出願人または代理人

(1) 考案者
 埼玉県新座市畑中 1-9-26
 竹内 務
 埼玉県坂戸市鎌倉町 8-8
 大 山 吉 太 郎

(2) 実用新案登録出願人

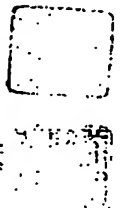
(3) 代理人

東京都港区新橋2丁目16番1 ニュー新橋ビル703

6432 弁護士 北 村 和 男

7067 弁護士 鎌 田

薫



THIS PAGE BLANK (USPTO)